



道 標

みち

しるべ

2013/11/13

NO. 70

〈編集・発行〉

東中3年

進路指導部

《体験入学・見学情報》

◎名古屋市立中央高校(昼間定時)

◆日時 12/7(土) 10:00~12:00

◆内容 体験入学

◆申込期限 11/26(火)まで

進路担当より

教育相談が進むにつれて、廊下で私に以下の難問を投げかけてくれる人が多くなりました。

【難問】「推薦をください！」

推薦ってだれが決めるのでしょうか？進路説明会でも話しましたが、ここで推薦についておさらいしておきましょう。推薦には2種類あります。

【私立の推薦】

私立の推薦入試は、一般よりも早く行われ、定員の約80%がこの推薦入試で決まっています。そして、残りの約20%は一般入試の定員となります。

なので、初めから「私立のこの学校に入学したい」という熱い思いをもっている人向けです。そして、合格したら、必ず入学するということになります。

【公立の推薦】

公立の推薦入試も、一般よりも早く行われ、定員の約10%がこの推薦入試で決まります。そして、残りの約90%は一般入試の定員となります。

なので、初めから「公立のこの学校に入学したい」という熱い思いをもっている人、かつ、推薦入試を失敗しても、落ち込まずに一般入試に向けて気持ちを切り替えられる人向けです。そして合格したら、必ず入学するということになります。また、推薦入試に失敗しても、同じ学校を

もう一度受験する熱意がないといけません。その学校を熱望しているわけですから。

【共通していること】

どちらにも共通している条件があります。

それは「人物が優れている」ということ。

例えば、具体的にいうと…

●係活動を進んでしている

●当番活動をしっかりしている

→給食当番の白衣・エプロンも・帽子も

●失敗したときに、挽回しようとする

→指導されたら、素直に従う

●提出物を期限内にしっかり出す

●遅刻、欠席が少ない

●チャイム着席をしている

●廊下で体育館シューズを使わない

●服装・靴など身だしなみが整っている

●整理整頓ができている

などなど

要するに、決められたルールに従い、みんなのために行動できている人が該当します。さらに、希望する各高校が考えている条件に当てはまっていることも重要です。条件は、高校側が考えていることで、中学校側で決めることではありません。

中学校内で「推薦委員会」という会議を開き、推薦を希望している生徒一人一人について、推薦条件に当てはまっているかどうか話し合っ、推薦できるかどうか決めていきます。でも、これで合格ではなく、高校の試験にパスしないと合格とはなりません。

よって、最初に出てきた「推薦をください！」という難問の回答は、「先生、一人では決められない」となります。

なお、推薦の申し込みについては、後日連絡します。



